

社会福祉法人 白寿会

総合広報 2025 年度

風のまち だより 秋号



社会福祉法人 白寿会

電話 0538-66-5231

FAX 0538-66-5517

HP <http://www.hakuju.jp>

下の QR コードからもご確認いただけます。



- 特別養護老人ホーム 白寿園 定員 70 名
- 特別養護老人ホーム 第二白寿園 定員 80 名
- 白寿園 ケアハウス 定員 15 名
- 白寿園 居宅介護支援事業所
- 白寿園 第二居宅介護支援事業所
- 磐田市竜洋地域包括支援センター
- 白寿園 ショートステイ 定員 20 名
- 白寿園 デイサービス B 型 定員 40 名
- 白寿園 ホームヘルプサービス
- 白寿園 研修センター
- なないろ保育園 定員 12 名
- デイサービスせんず堂 定員 20 名

日の入りが随分と早くなり、気温も落ち着いて過ごしやすい季節になりました。敬老会や運動会の季節ということもあり、白寿会でも恒例行事としてご利用者に楽しんでいただけるようイベントを行っています。また、コロナウイルスの影響を受けて中止していた近隣の小学校との交流も少しずつ再開しています。その様子を記事にしていますので是非ご一読ください。



【移動スーパーとくし丸】

毎週木曜日、杏林堂の訪問販売である「とくし丸」が軽快な音楽とともに来園します。週1回のお買い物はケアハウスのご入居者にとって何よりのお楽しみ♪到着すると皆さんこぞって表に出てこられ、豊富な品ぞろえにウキウキしながら、野菜やおやつなどの食料品やトイレットペーパーなどの日用品を買っていかれます。とくし丸の方、いつもありがとうございます。

【当法人のアイドル】

第二白寿園には保護猫のチロ（写真左）とチョコ（写真右）がいます。2匹とも当法人の近辺で子猫の時に保護されました。元気に成長し、今ではご来園者にも可愛がられるようになりました。第二白寿園1階を自由に歩き回っているため、お越しの際は探してみてください。



その他、2025 年度秋号でお伝えする内容

No.1	高齢者福祉研究大会	P3
No.2	竜洋中学校職場体験	P3
No.3	虐待防止検討委員会	P4
No.4	総合防災訓練	P4
No.5	敬老会	P5
No.6	竜洋北小・東小との交流会	P6
No.7	福祉車両寄贈式	P6
No.8	白寿園ケアハウスレポート	P7
No.9	白寿園デイサービスレポート	P7
No.10	なないろ保育園レポート	P8
No.11	デイサービスせんず堂レポート	P8

【今年の新米をいただきました！】

9月10日(水)にJA 遠州の方から新米をいただきました。毎年貴重なお米をいただき、ありがとうございます。



〔1〕 高齢者福祉研究大会



発表前でも余裕の2人 😊

9月3日(水)にアクトシティ浜松にて静岡県高齢者福祉研究大会が行われました。当法人からは、第二白寿園勤務で入社2年目の平田マルセラさん(写真右)と鍋島爽来さん(写真左)が【認知症の進行予防】をテーマに、夜間の睡眠時間を増やすためのレクリエーションや眠りスキャン(非装着型睡眠計)を活用して得たデータを基にした取組について発表しました。今回の発表に備えて多くのデータをまとめ、聞きごたえのある内容に仕上げた2人に職員も大いに励まされ、自分たちの介護を見つめなおすきっかけになりました。見事な発表を終えた2人のコメントをご紹介します。

平田マルセラさん『今回の研究発表のために職員の皆さんと協力して内容を考え、発表資料を作成したことで職員間の絆を感じ、とても楽しく作り上げることができました。本番では緊張していましたが、職員の皆さんが発表を見に来てくださったおかげで緊張がほぐれ、楽しく発表することができました。このような貴重な経験ができ、とても感謝しています。』

鍋島爽来さん『昨年は研究発表を聴講する側でしたが、今年は発表をさせていただきました。大勢の前で話すことがこれまでなかったので、とても良い経験になりました。また発表会等があれば、今回の経験を活かしていきたいと思います。』

〔2〕 竜洋中学校職場体験

9月11～12日に竜洋中学校の生徒さんが職場体験に来てくれました。生徒さんにはご利用者の入浴後にドライヤーをかけてもらい、お食事のお手伝いなどしていただきました。その後、ご利用者との交流でお話をしてもらったり、一緒に劇を鑑賞したりしました。ご利用者も生徒さんとの交流でお話がはずみ、笑顔が溢れていました。



ご利用者と並んで劇を鑑賞 😊

当法人のご利用者には様々な性格の方がいます。ご利用者がお話される内容や歩き方、行動様式など日頃の様子を見ながら、施設でどのように過ごしてもらうのが良いのか常に検討を重ねています。そのため、ご利用者の介護にあたり、安全で心地よく過ごしていただけるようご利用者とお話することは大変重要であると捉えています。この職場体験を通して、介護について少しでも感じるものがあつたのであれば大変うれしく思います。2日間お疲れ様でした。ありがとうございました。

〔3〕 虐待防止検討委員会

9月8日（月）に虐待防止検討委員会にて上半期の「虐待調査」が行われました。白寿会では、白寿園施設長を虐待防止に関する責任者として、法人を掲げて高齢者の虐待防止に取り組んでいます。虐待調査は白寿会の全事業所を対象とし、年2回以上の実施をしています。チェック項目は、①高齢者虐待②虐待防止に係る体制の整備③身体的拘束④その他の4項目です。今回の調査では虐待に至る行為は確認されませんでした。

調査員からは「自身や周囲の行為を気にして声掛けをする職員がいることは、絶対に虐待をしてはいけないという“職場風土”を作っていく上でとても良いこと。」「介護歴の浅い職員には、マニュアルでの指導だけでなく、直接の技術指導をするほうが良い。」とお話がありました。今後も法人全体で虐待防止や早期発見に努めてまいります。



〔4〕 総合防災訓練

9月17日（水）、南海トラフ地震による津波と火災を想定した総合防災訓練を実施しました。施設のご入所者とショートステイのご利用者及び保育園の園児は白寿園新館の中階段から、デイサービスご利用者は新館の外階段から安全な3階フロアまで避難を行いました。避難訓練終了後、新館中庭で職員主体の消火訓練と放水訓練を行い、地域交流室で事業継続計画（Business Continuity Planning：通称BCP）の見直しを行いました。

万が一、自然災害が発生した際には、今回の訓練同様に白寿園の職員同士が冷静な判断で連携をして、お預かりしているご利用者全員を避難させ大切な命を守ります。

※介護施設のBCP（事業継続計画）とは。自然災害や感染症などの緊急事態発生時でも、ご利用者の安全確保を最優先に、介護サービスを中断させず継続・早期復旧するための具体的な方針、体制、手順を定めた計画になります。



〔5〕

敬老会

9月14日（日）に白寿会の各部署で敬老会を開催しました。白寿園では本年度、百寿1名、白寿3名、米寿6名の方々がおり、理事長と施設長から記念品とお祝いの色紙をお渡ししました。白寿園では《おたまっちょ》の方々が慰問で来園してくださり、オカリナの音色にあわせて秋らしい歌を披露していただき、ご入所者も一緒になって歌ったりしました。アンコールにも応えていただき笑顔の絶えない、心温まるひと時になりました。



白寿を迎えたご入所者
おめでとうございます！



第二白寿園では百一賀1名、白寿2名、米寿3名の方々がおり、白寿園同様、理事長と施設長から記念品とお祝いの色紙をお渡ししました。また、職員による「ふるさと」などの民謡の歌唱や体操に合わせてご入居者が歌ったり踊ったりと大盛り上がりでした。

今年も敬老会が無事開催できたことを大変うれしく思います。皆さんいつまでもお元気に楽しくお過ごしください。



〔6〕 竜洋北小・東小との交流会

9月18日（木）に竜洋北小学校の皆さんが白寿園・第二白寿園に来園してくださいました。3ヶ月前のZoomでの交流がきっかけとなり、うれしいことに直接交流の提案をいただきました。素敵な歌と楽器の演奏や、クイズ、しりとりなどを通して会話を楽しみました。

車いすに座っているご入所者と同じ目線の高さになるように屈んでくださったり、遠くでも聞こえるように大きな声で話してくださいさったりと、生徒さんの高齢者に寄り添った振る舞いにとても感心しました。



リモートでも大盛り上がり 😊

また、9月25日（木）には竜洋東小学校の皆さんとリモート交流会をしました。朗読劇やクイズ、急にも関わらずリクエストに応じて、歌まで披露をしてくださいました。身振り手振りを大きく、ご入所者が見やすいように配慮してくださいさった生徒さん。問いかけに手を挙げたり、拍手をしたり、一生懸命に受け答えをするご入所者。和気あいあいとした雰囲気での交流会となりました。こうした皆さんとの繋がりがご入所者の喜びや活力になります。またの機会を楽しみにしています。ありがとうございました。

〔7〕 福祉車両寄贈式

9月23日（火）に鈴木道雄記念財団より福祉車両をご寄贈いただきました。鈴木道雄記念財団はスズキ株式会社の元会長鈴木修氏が創業者である鈴木道雄氏の功績を称えとともに、地域福祉に貢献することを目的として2018年に設立されたものです。その活動の一環として福祉施設へ福祉車両を寄贈しており、当法人も頂戴する運びとなりました。頂戴した翌日から早速使わせていただいております。ご寄贈いただき本当にありがとうございました。



〔8〕 白寿園ケアハウスレポート

白寿園ケアハウスでは毎月一回、月の初めに運営懇談会を行っています。その月の行事予定・お知らせ・感染症への注意喚起・共同生活のルールの確認などを話し合います。また、ご入居者がどのような生活を送られているのか少しでもお分かりいただける様、ご家族の皆さんにも運営懇談会議事録をお渡ししています。

白寿園ケアハウスは、磐田市で二番目に小さな軽費老人ホームです。ご入居者の生活が少しでも良くなるよう毎月の懇談会でお話を伺っていきたいと思っています。



〔9〕 白寿園デイサービスレポート

白寿園デイサービスでは9月9日（火）から15日（月）にかけて萩の会（敬老会）を行いました。昼食は普段よりも豪華にちらし寿司や茶わん蒸しなどが提供され、おやつも上品な練り切りでした。11日と15日は厨房職員がフロアに出て、天ぷらを揚げる実演をして頂き、出来立てを美味しく頂いています。午後は慰問の方の楽器演奏やどじょうすくい、カラオケ大会等その日によって品目を変えて楽しみました。カラオケ大会では職員も衣装に身を包み参加、盛り上げに一役買わせて頂きました。これからも運動会、クリスマス会と楽しいイベント盛りだくさん、ご利用者と一緒に楽しんでいきます。



〔10〕 なないろ保育園レポート

10月4日(土) なないろ保育園の運動会に、たくさんの保護者家族が応援に来て下さいました。園児たちはこの日のために毎日ダンスやかけっこの練習をしていました。当日は緊張で泣けてきてしまう子もいましたが、時間が経つにつれ笑顔が戻り、最後まで頑張る姿に胸が熱くなりました。

園児や保護者、ご家族の方々も一緒に競技に参加していただく中で、保護者同士や職員との交流を深めることができました。子どもたちの元気な声やたくさんの声援が響き渡り、笑顔溢れる楽しい時間となりました。



園児も保護者も一緒になって頑張ります！！

〔11〕 デイサービスせんず堂レポート

デイサービスせんず堂では、毎月おやつ作りのイベントを行っています。9月はご利用者の自宅で収穫された立派なかぼちゃを頂いたので、かぼちゃのパンケーキを作りました。固い皮を丁寧に向き、加熱し軟らかくしてから潰すのですが、これがなかなか力のいる作業で皆さん必死にかぼちゃを潰していらっしやいました。その後、ホットケーキミックスなどの材料を加えて焼き上げます。焼き上がりはきれいなオレンジ色、かぼちゃが香るパンケーキが完成しました。お好みでチョコレートソースをかけたらいざ実食！頑張った甲斐がある、優しい甘みの美味しいパンケーキでした。来月は何のおやつを作ろうかなあ…。



かぼちゃを潰すのに一苦労…😓

